



## 図書館からの大事なお知らせ



武雄市図書館では、2020年2月6日(木)より図書館システムが新しくなります。それに伴い、下記の点にご注意ください。

1. 図書館webページ(ホームページ)が新しくなります。  
新しいホームページは2月5日(水)より公開予定です。  
ご利用中のログインIDとパスワードは、そのまま引き続きご利用いただけます。  
※ホームページでの資料検索・予約の確認について2月4日(火)21時~2月6日(木)朝9時の間は、ご利用いただけません。あらかじめご了承ください。
2. 図書館メールアドレスが変わります。  
2月5日(水)より、図書館のメールアドレスを変更いたします。  
  
新メールアドレス [epochal@takeo-city-library.jp](mailto:epochal@takeo-city-library.jp)  
※上記のアドレスからの受信許可設定をお願いいたします。
3. 新着お知らせサービスの再登録のお願い  
現在登録されている情報は引継ぎができませんので、お手数ですが、新しいホームページでの再登録をお願いいたします。
4. 館内無料Wi-Fiの接続にパスワードが必要になります。  
パスワードは各カウンターに設置いたしますので、ご確認の上ご利用ください。

ご不明な点はスタッフにお声がけください。



## ブックスタート武雄版 「おひざでよんで！」



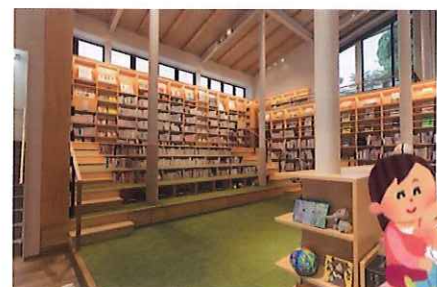
子育てを応援するスタッフが待っていますよ！

武雄市では、赤ちゃん絵本を通してあたたかい時間をすごしていただくため、市内に住む4か月児の赤ちゃんに、絵本を1冊プレゼントしています。

4か月児健診でお配りしている引換券をお持ちください。

会場では、絵本の読み聞かせもあります。  
保健師や栄養士、子育てを応援するスタッフがご来館をお待ちしています！

★対象の日を過ぎてしまっても、絵本のプレゼントは行いますので、ぜひこども図書館にお越しください。



会場の「えほんの山」は、緑のじゅうたんが目印。

# 塚崎城と住吉城

武雄市内には  
かつて約80か所も  
城や館があったそう  
だよ

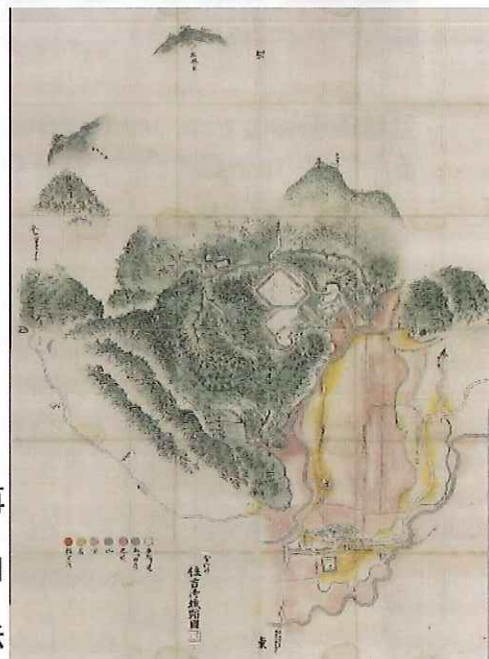


武雄の領主は20代までは後藤を名乗りました。御船山に塚

崎城※を築いたと伝えられるのが、2代資茂です。その後黒髪山に  
住吉城を築いたのが次の3代資明とされています。そして長らく  
塚崎城が本城、住吉城が支城とされてきました。

天正14(1586)年、20代家信は住吉城を拠点と定め、家中の面々  
も城下の宮野に移転しました。同17年には豊臣秀吉の命で塚崎城  
が破却され、さらに翌18年の諸城破却令により、その他の城も  
破却され、武雄には唯一、住吉城のみが残りました。

慶長4(1599)年に住吉城が焼失して廃城となったため、本城は再  
び塚崎城に移されました。塚崎城は、家信が名護屋城築城の中で自  
然石をそのまま積み上げる「穴太積み」を学んだことからこの技法  
の石垣をもつ城郭に改築されました。しかし、元和元(1615)年の一  
城令で取り壊され、後藤氏は塚崎城の跡地内に館を構えました。  
21代茂綱の時に鍋島の姓を名乗るようになり、以後、武雄領主鍋島  
氏としてこの地を支配することになります。



「宮野村住吉御城跡図」  
(武雄鍋島家資料)

住吉城は、戦国時代には後藤氏の居城として有馬氏や大村氏との戦いの拠点となりました。現在も、主郭や堀、土塁、土橋が残っています。

※塚崎城はつか「さき」と呼ぶこともありますが、ここではつか「ざき」に統一しています。



「古城図」(武雄鍋島家資料)  
江戸時代初期の塚崎(武雄)城の様子を示した図と思われ、「御本丸」「二ノ御丸」「三ノ御丸」などの記述が見えます。



「武雄城下屋敷図」(武雄鍋島家資料)  
御船山を正面に据え、塚崎(武雄)の古城跡と、その下に黄色で扇形に広がる武家地を描いています。絵図に記載される家臣の名から18世紀後期頃の成立と思われます。



武雄市図書館・歴史資料館

図書館 9:00~21:00/年中無休 TEL (0954-20-0222)  
歴史資料館 9:00~17:00/月曜休館 FAX (0954-20-0223)

(災害時等、緊急の場合は休館致します。) <http://www.epochal.city.takeo.lg.jp/>